

農業公社だより

 社団法人石川県農業開発公社

金沢市幸町12番1号
TEL 076-222-1676
FAX 076-222-1695
http://www.ishikawa-ag.or.jp

アグリランド

第8号
2006.4.1

ユーザーの皆さんとともに



農業経営の規模拡大を図るため、農地の売買や貸借を支援する農地保有合理化事業について、県内各地から集まったユーザーの皆さんに、熱心な意見交換をしていただきました。

◀平成18年3月8日に開催された農地保有合理化事業ユーザー会議

大切な農地の
売買・貸借・集団化は
農業開発公社へ

お申し込みは、公社又は
市町農業委員会へお気軽にどうぞ

目次

- ユーザーの皆さんとともに……………1
- ユーザーの紹介……………2
- 売買事業(担い手育成タイプ)の紹介……………3
- 公社保有地売渡情報……………3
- 平成18年度受託放牧事業計画……………4

集団放牧育成による健全な繁殖基礎牛の育成は公社放牧場で

平成18年度 受託放牧 事業計画

公社が管理運営する各放牧場における平成18年度の哺育牛、育成牛の受託放牧事業については、下記のとおり計画しています。畜産農家の労力軽減と集団放牧育成による健全な繁殖基礎牛の育成にご活用願います。

なお、受託頭数、入牧月齢及び受託期間については、変更することもありますので、放牧場の各回ごとの実施要領に従って申し込み願います。

1 育成牛の受託計画

牧場名	入牧日	募集頭数
内浦放牧場	H18.04.19	105頭
辰口放牧場	H18.06.21	110頭
富来放牧場	H18.09.27	50頭
内浦放牧場	H18.10.25	105頭
辰口放牧場	H18.11.15	110頭
富来放牧場	H19.03.14	50頭



放牧後牛舎への帰路

2 哺育牛の受託計画

牧場名	入牧日	募集頭数
富来放牧場	公社の指定日	200頭

3 問合せ先(電話番号)

公社農畜産課	(076) 222 - 4340
内浦放牧場	(0768) 72 - 2182
辰口放牧場	(0761) 51 - 2411
富来放牧場	(0767) 42 - 2624

公社のホームページに、放牧場の様子などを載せていますので、ご覧下さい。

ホームページアドレス
<http://www.ishi-rin.or.jp/>



牛がミルクを飲んでいるところ(自動哺育舎)

ユーザーの紹介

JAS認定有機米で心のかよった稲作生産をめざす

今井清博 (53歳) 認定農業者 中能登町小田中

1. 公社利用のきっかけ

昭和49年ごろ公社の合理化事業について知り、以来、何度か利用しながら農地の規模拡大を図っている。

2. 経営のあらまし

水田17.0ha (水稲、大豆等)
水稲育苗4,000箱、農作業受託

3. 今後の方向

JAS認定有機米(無農薬有機栽培米)を一部作付けし、口コミで契約販売を行っている。後継者の就農に見通しがつけば、地域の担い手として30ha以上の経営をめざしていきたい。



稲作一すじで地域農業の手助け

河原正一 (53歳) **河原吉治** (29歳) (有)河原農産 津幡町能瀬



1. 公社利用のきっかけ

昭和47年ごろ、親の代から公社の合理化事業を利用し、以来、十数回にわたって水田を取得。親子で協議し、平成16年12月農業生産法人を設立。

2. 経営のあらまし

水田27.1ha (水稲、レンコン、管理転作)
農作業受託

3. 今後の方向

水稲作付面積を大いに増やしていきたい。また、公社の農業用機械リース事業等を利用して経営の安定を図り、稲作一すじ、地域農業の手助けになるよう頑張っていきたい。

売買事業(担い手育成タイプ)の紹介

農地を買いたい！お困りの方は…

経営規模を拡大したい、新規に就農したいという気持ちはあるものの、すぐには農地の購入資金が手当てできないとき、経営が安定してから農地を取得したいときには、一定期間借りてから農地を取得する**売買事業(担い手育成タイプ)**がおすすめです。

公社は規模縮小・離農農家等から農地を買入れ、その後、認定農業者等の担い手農家に農地を一定期間(5年以内)貸付けた後、売渡しを行います。この際、土地代金の20%相当額を保証金として前もってお支払いいただきます。

ケース：土地代金500万円の農地を5年間公社から借りた後、買い受けする。
この間、毎年、小作料5万円を公社に支払った。

- ① 公社が規模縮小農家・離農農家等から農地を500万円で買入れる。
- ② 公社は担い手農家に5年間貸付けする。この際、担い手農家は土地代金の20%相当額(100万円)を保証金として公社に納める。
- ③ 5年後、土地代金として公社に残金375万円を支払い、農地を取得する。
500万円－保証金100万円－(小作料5万円×5)＝375万円

公社保有地売渡情報

農業開発公社では、河北潟干拓地に約246ha、能登農地開発地に約95haの農地を保有しており、野菜、果樹、花きなどの栽培に意欲と情熱のある方に売渡しを行っています。

◆河北潟干拓地の売渡価格

1筆60a当たり(平成18年3月末現在)

経営種類	現在価格	今後必要な金額 (平成22年度まで)	合計
畑作	約762万円	毎年約28万円	約902万円
支払先	農業開発公社	河北潟干拓土地改良区	

※上記の他に、維持管理費、運営費として河北潟干拓土地改良区に毎年10a当たり約8千円の支払いが必要です。

◆能登農地開発地の売渡価格

10a当たり(平成18年3月末現在)

経営種類	市町名	地区名	保有面積 (ha)	現在価格	今後必要な金額 (平成18年度まで)	合計	1区画の 面積
畑作	珠洲市	粟津	0.8	約260千円	約13千円	約273千円	80a
		折戸	1.0	約154千円	約8千円	約162千円	100a
		ハケ山	16.6	約193千円	約10千円	約203千円	20～500a
	穴水町	東中谷	2.8	約605千円		約605千円	60～80a
		鹿波	4.8	約597千円		約597千円	30～60a
	輪島市	山是清	14.2	約335千円		約335千円	30～170a
支払先				農業開発公社	珠洲市		

※主な畑地についてのみ掲載しております。

※土地の現況等によっては、割り引いた価格での販売も考えております。